

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-2 a	○	○	○	○	○	○

<新田川E 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透視度(cm)		
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R7.6.25	10:47	11:04	22.3	22.0	砂	2.5Y4/3	なし	0.50	>50		

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R7.6.25	10:47	7.1	0.9	4.4	9.0	8.7	0.05	2.0	6	5.2	N.D. (0.0014)	0.036	0.0015

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R7.6.25	11:04	7.1	501	33.3	3.1	5.0	2.670	2.9	5.9	27.5	50.3	8.9	4.5	0.20	4.8	8.2	700	0.34

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
E-2 b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	R7.6.24	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物(藻類を含む)	—	0.014	—	—	—	40	N.D. (8.1)	40	—
					節足動物	昆虫	ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	Stenopsyche marmorata	ヒゲナガカワトビケラ	219	0.033	幼虫	—	—	99	N.D. (4.8)	99	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エリトンボ	Macromia amphigena amphigena	コヤマトンボ	145	0.050	幼虫(ヤコ)	—	—	8.4	N.D. (1.0)	8.4	—
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	Melligomphus viridicostus	オナガサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	Sieboldius albardae	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	Davidius sp.	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	Shaogomphus postocularis	ホシサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	Anisogomphus maacki	ミヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	Sympetrum sp.	アカネ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	Orthetrum albistylum speciosum	シオカラトンボ									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	Protohermes grandis	ヘビトンボ									
					節足動物	軟甲	エビ	ナガエビ	Palaemon paucidens	スジエビ	106	0.13	成体	—	—	10	N.D. (1.9)	10	—
					節足動物	軟甲	エビ	ヌカエビ	Paratya improvisa	ヌカエビ	500	0.16	未成体	—	—	13	N.D. (1.3)	13	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	Eriocheir japonica	モクスガニ	22	0.13	未成体	—	—	18	N.D. (1.8)	18	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Tribolodon hakonensis	ウグイ	3	0.14	未成魚/成魚	空胃	内臓除去	24	N.D. (1.4)	24	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Opsariichthys platypus	オイカワ	23	0.23	未成魚/成魚	—	—	11	N.D. (1.4)	11	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Pseudogobio esocinus esocinus	カマツカ	4	0.12	成魚	—	—	7.5	N.D. (1.4)	7.5	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Candidia temminckii	カワムツ	18	0.19	未成魚/成魚	—	—	14	N.D. (1.6)	14	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Gnathopogon elongatus elongatus	タモロコ	2	0.0090	未成魚/成魚	—	—	14	N.D. (3.6)	14	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	Plecoglossus altivelis altivelis	アユ	124	1.1	未成魚	—	—	35	N.D. (1.7)	35	0.21
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ササギ	Rhinogobius fluviatilis	オオヨシノボリ	11	0.025	未成魚/成魚	—	—	13	N.D. (2.7)	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ササギ	Rhinogobius nagoyae	シマヨシノボリ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ササギ	Sicyopterus japonicus	ボウスハゼ	4	0.023	未成魚	—	—	21	N.D. (5.6)	21	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	Silurus asotus	ナマス	1	0.41	成魚	モクスガニ	内臓除去	13	N.D. (2.0)	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	Silurus asotus	ナマス	1	0.64	成魚	空胃	内臓除去	24	N.D. (1.3)	24	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	Silurus asotus	ナマス	1	1.0	成魚	不明消化物	内臓除去	19	N.D. (2.3)	19	0.36
脊椎動物	両生	無尾	アマガサガエル	Lithobates catesbeianus	ウシガエル	1	0.41	成体	—	—	9.5	N.D. (2.0)	9.5	—					
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	100	N.D. (1.8)	100	—

※1：水生生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。